

「飼料自給率向上特別プロジェクト」について

1. 食料・農業・農村基本計画における飼料自給率目標達成のため、国、都道府県、農業者・農業団体、食品産業事業者、飼料関係団体等が、有識者の助言を得つつ、適切な役割分担の下、一体となって、「飼料自給率向上に向けた行動計画(以下「行動計画」)を策定、実行、点検する「飼料自給率特別プロジェクト」を発足する。
2. (衆)農林水産副大臣が主催し、上記関係者及び有識者を構成員とする「飼料自給率向上戦略会議」(以下「戦略会議」)において、「行動計画」の策定等を実施。
3. 農林水産省、農業団体、都道府県等は、戦略会議の決定を踏まえ、それぞれの責任と取組方針を確認。
4. 「行動計画」の機動的な実行を確保するため、戦略会議の下に、自給飼料増産、食品残さの飼料化それぞれの目的に応じて、関係者が一体となって専門的見地からの具体的取組を推進する「行動会議」を定期的に開催。

飼料自給率向上戦略会議

(衆)副大臣が主催し、飼料自給率向上のため、関係者が一体となって行動計画を策定、実行、点検

役割を明確にするため、「主体」ごとに戦略会議を置く

農業団体戦略会議

飼料自給率向上のため、農業団体がそれぞれ、あるいは連携して行う取組を決定、推進

農林水産省戦略会議 (議長: (衆)副大臣)

(衆)副大臣が主催し、飼料自給率向上のため、省内の関係局庁が連携して行う取組を決定

全国飼料増産行動会議

畜産部長が主催し、自給飼料増産のため、関係団体、都道府県と一体となった具体的な取組を推進

機動的に行動するため個別の「行動会議」をおく

都道府県戦略会議

飼料自給率向上のため、都道府県がそれぞれ、あるいは連携して行う取組を決定、推進

全国食品残さ飼料化行動会議

畜産部長が主催し、食品残さの飼料化推進のため、関係団体、都道府県と一体となった具体的な取組を推進

第1回 農林水産省飼料自給率向上戦略会議について

1 日時:平成17年 5月12日(木) 11:45~
場所:農林水産省3階第1特別会議室

2 会議員

議長 (衆)農林水産副大臣

議長代理 (参)農林水産副大臣

副議長 (衆)農林水産大臣政務官

副議長 (参)農林水産大臣政務官

議長補佐 生産局長

会議員 総括審議官

技術総括審議官

総合食料局長

消費・安全局長

経営局長

農村振興局長

農林水産技術会議事務局長

林野庁長官

第1回 飼料自給率向上戦略会議について

1 日時:平成17年 5月12日(木) 13:45~
場所:郵政公社2階共用会議室G

2 構成員

全国畜産課長会会長	やまぐち こうし 山口 幸志
生産者(酪農家)	いま かつえ 今 克枝
生産者(養豚農家)	しざわ まさる 志澤 勝
全国農業協同組合中央会会長	みやた いさむ 宮田 勇
(財)食品産業センター会長	かねだ こうぞう 金田 幸三
(財)食品流通構造改善促進機構会長	わたなべ ふみお 渡邊 文雄
(社)日本有機資源協会会長	くまざわ きくお 熊澤 喜久雄
(社)日本草地畜産種子協会会長	あさの くらうじ 浅野 九郎治
(社)配合飼料供給安定機構理事長	のざき おさむ 野崎 修
協同組合日本飼料工業会会長	ひらの ひろし 平野 宏

消費科学連合会会長	おおき みちこ 大木 美智子
日本大学生物資源科学部教授	あべ あきら 阿部 亮
ジャーナリスト	ますだ あつこ 増田 淳子
(株)セブン・イレブン・ジャパン 環境推進部総括マネージャー	やまぐち ひでかず 山口 秀和
霧島高原ビール(株)代表取締役	やまもと まさひろ 山元 正博
農林水産省飼料自給率向上戦略会議	いわなが みねいち 岩永 峯一
議長	しらす としろう 白須 敏朗
議長補佐	まちだ かつひろ 町田 勝弘
幹事会幹事長	しおた ただし しおた ただし 塩田 忠
幹事会副幹事長	